

物理・情報科学科 履修ガイド

2022年度版 2年生用

【注意】

この履修ガイドは、あくまでも重要事項のみを概説しています。
「履修簿」に書かれたものが正式なものです。
各自で良く確認してください。

令和4年度
物理・情報科学科 学生関係委員
学科長:新沼 浩太郎

物理学分野(物理学コース)

分野長	:新沼 浩太郎	(233 室)
教学委員	:齊藤 遼	(206 室)
サイエンス実習	:野崎 浩二	(236 室)
就職・キャリア支援担当	:野崎 浩二	(236 室)
1年生担任	:齊藤 遼	(206 室)
2年生担任	:坂井 伸之	(201 室)
3年生担任	:元木 業人	(231 室)

情報科学分野(情報科学コース)

分野長	:川村 正樹	(総研408室東)
教学委員	:野崎 隆之	(330 室)
サイエンス実習	:小林 泰良	(総研207室東)
就職・キャリア支援担当	:西井 淳	(総研303室東)
1年生担任	:浦上 直人	(333 室)
2年生担任	:上田 仁彦	(総研303室西)
3年生担任	:川村 正樹	(総研408室東)

個別面談について

- 教職課程履修者は4月中に実施。
成績表と自己評価シートを面談時に提出。
- その他の学生も4～6月に実施。

詳しくは掲示板、または大学のメールアドレスでアナウンスしますので、掲示板やメールを必ず確認して下さい。

個別面談の注意事項

個別面談を受けていないと、コースへの配属や卒論配属などで不利になることがあります。特に、教職課程履修者は、面談(教職指導)を受けていないと教育実習に参加できなくなります。

コース配属について

- 6月下旬 コース配属説明会を開催
- 7月上旬 コース配属希望調査表を提出
- 7月中旬(前期終了までに) コース配属を決定

詳しくは掲示板に掲載されます。必ず掲示板を確認して下さい。

コース配属希望調査表を提出しない学生は、コースに配属されません。

コース配属の注意事項

- ・希望コースに偏りがある場合は、成績をもとに配属が決定されます。
- ・コースに関係なく、理科免許、情報免許を取得することができます。
(ただし、物理学コースの人が情報免許を取得する場合と情報科学コースの人が理科免許を取得する場合は、履修科目に注意してください。)
- ・卒業研究を行う研究室はコースに関係なく、全ての研究室を希望可能。
- ・就職内定率のコース間の差はほとんどありません。

時間割 2年生(前期)

	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10
月	連続体物理学	物理と情報のための応用数学II	②力学III		専門英語2
火	ロジカルシンキング	②環境と人間			②経済と法1
水	①文化の継承と創造1 ②文化の継承と創造2	理科教育法I		博物館資料 保存論	
木	化学概論	生物学概論	プログラミング 言語II	プログラミング 演習II	地学概論
		博物館概論			
金	電磁気学II		①データサイエンス技術I ②データサイエンス技術II	①科学技術と社会 (知的財産入門)	
		生涯学習概論			

①、②はそれぞれ第1クォーター、第2クォーター
青字は教職科目、緑字は学芸員科目

木曜11・12 専門英語1

時間割 2年生(後期)

	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10
月		③確率論(情必)	特別活動A	熱力学(物必)	専門英語2
火		④電磁気学III	物理データサイエンス技術演習(物必)		
			データサイエンス技術演習(情必)		
水		量子力学I(物必)	物理と情報のための 応用数学III	博物館情報・ メディア論	④山口と世界
		グラフ理論			
木	情報科教育法I	博物館教育論	③人間の発達と育成1 ④人間の発達と育成2	論理学	回路理論
金	④社会学	物理と情報のための 応用数学IV 物理学概論		量子力学I(物必)	形式言語と オートマトン

③、④はそれぞれ第3クォーター、第4クォーター
青字は教職科目、緑字は学芸員科目

木曜11・12 専門英語1

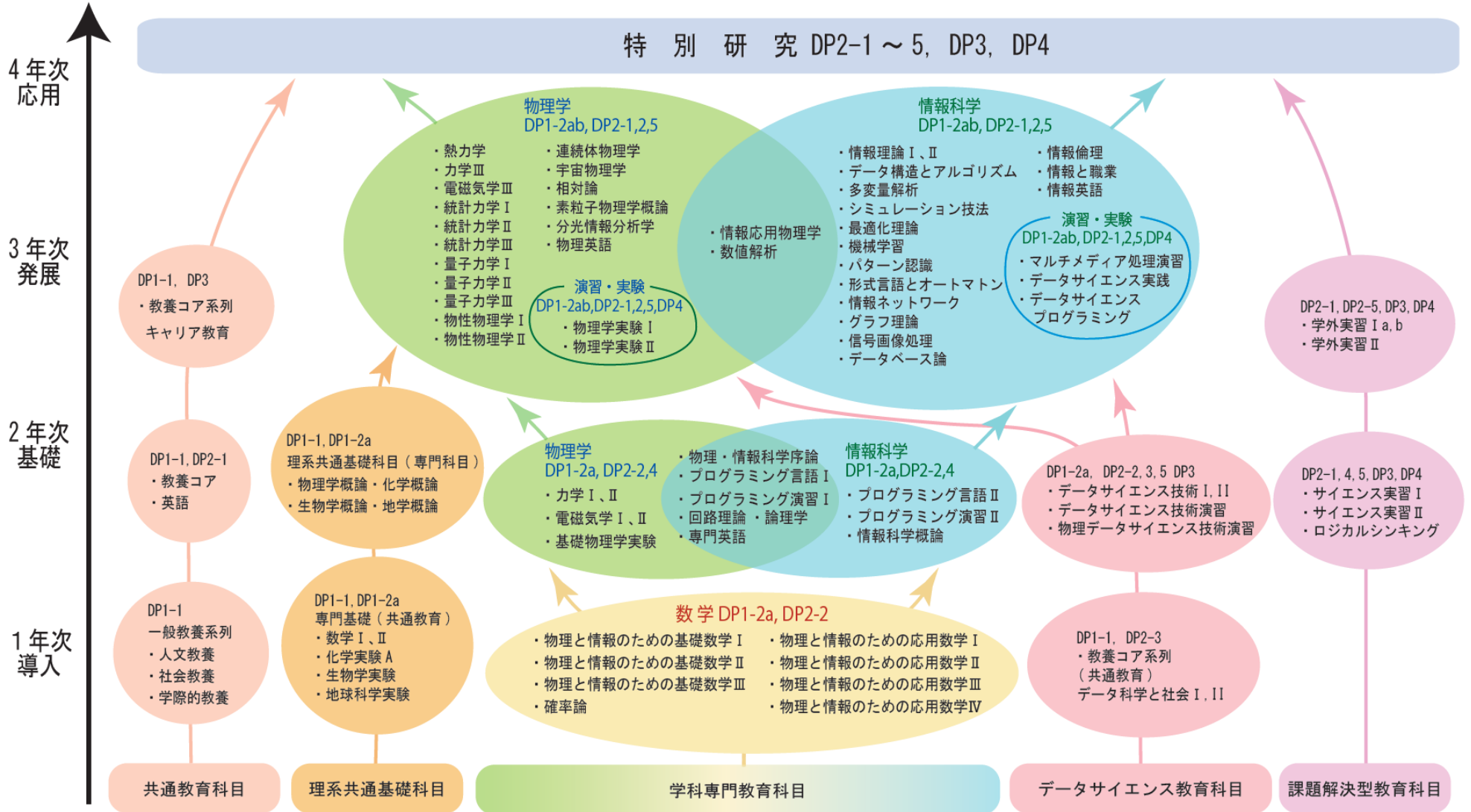
選択必修科目の履修について

- ※ 必修科目 : 卒業のため、必ず履修しなければならない科目
- ※ 選択必修科目 : **履修すべき準必修科目**
修得しないと留年リスクが高い科目
カリキュラムマップを参照

選択必修科目を修得しておかないと次のようなことも……

- 大学院入試の問題は選択必修科目からも出題されます。
- 各研究室の専門性を考慮すると修得すべき授業科目が異なります。
選択必修科目をきちんと履修しておかないと、研究室配属の選択範囲が狭くなる
ことがあります。また、研究室に配属された後も、卒業研究をスムーズに行えず、
留年するリスクが高くなります。

カリキュラムマップ



4年生進級要件 1

進級要件や卒業要件はあくまでも必要とされる最低限の単位数。実際は、要件以上のいろいろな授業科目を修得すべきである。

2018年入学者における4年生進級状況
4年生 : 51名 (60名中)

共通教育科目30単位 + 専門科目66単位

4年生進級要件 2

【共通教育科目】30単位

「教養コア」	：	4 単位	}	+ 16単位 = 30単位
「英語」	：	4 単位		
「一般教養」	：			
「専門基礎（講義）」	：	4 単位		
「専門基礎（実験）」	：	2 単位		

【専門科目】66単位

学科共通必修23単位 + 選択必修・コース必修33単位 + 選択他10単位 = 66単位

卒業要件

履修簿
p.48～

【大原則】 卒業要件 (下限)

共通教育科目	34単位
専門科目	90単位
合計	124単位

<例外> 教職科目は、上記の単位に含まない。

<例外> 学芸員取得者用の科目は、上記の単位に含まない。

【大原則2】各期30単位までしか履修登録できない。(上限)

<例外> 集中講義、教職科目、放送大学の受講など一部の授業は
含まない。(他にもあるので履修簿で確認すること)

<例外> 成績優秀者(詳細は掲示で)

研究室配属スケジュール

研究室プレ配属(3年後期)

- 6月下旬 研究室体験の説明会を開催
- 7月下旬 希望調査表を提出 第1回(予備調査)
- 8月上旬 希望調査票を提出 第2回(本調査)
- 10月中旬 配属先を決定

卒業研究(4年)配属

- 1月 研究室配属本調査表を提出
- 2月 研究室配属を決定

学生掲示板に案内が掲載されますので、掲示板を必ず確認して下さい。

研究室配属に関する注意

コースに関係なく、全ての研究室を希望することができます。ただし、物理学コースの学生が情報分野の研究室で、あるいは、情報科学コースの学生が物理学分野の研究室で、卒論研究を行う場合、履修しておく必要がある科目があります。

物理学分野研究室		
研究室名	教員名	情報科学コースからの研究室配属希望者が履修しておくべき授業科目
素粒子論	白石	力学II、電磁気学II、量子力学I、II、統計力学I、II、相対論
宇宙・スポーツ理論物理学研究室	坂井 齊藤	宇宙：電磁気学II、連続体物理学、熱力学、量子力学I、統計力学I、相対論
		スポーツ：力学II、連続体物理学
電磁宇宙物理学	藤澤 新沼 元木	力学II、電磁気学II、量子力学I
磁性体	藤原	熱力学、物性物理学I、電磁気学I、統計力学、量子力学I
構造相転移	笠野	物性物理学I、II、熱力学、力学II ※化学嫌いではないこと
高分子物理学	野崎	電磁気学I、物理学II、力学II、熱力学、物性物理学I、ロジカルシンキングI、II ※実験に興味があること
コロイド物理・化学物理	堀川	物性物理学I、II、量子力学I、ロジカルシンキングI、II

情報科学分野研究室		
研究室名	教員名	物理学コースからの研究室配属希望者が履修しておくべき授業科目
生体情報システム	西井 小林	プログラミング言語II、プログラミング演習II、ロジカルシンキングI、II ※プログラムがそこそこ書ければよい
画像情報科学	末竹	プログラミング言語II、プログラミング演習II ※プログラムがそこそこ書ければよい
生体分子シミュレーション	浦上	プログラミング言語II、プログラミング演習II ※プログラムがそこそこ書ければよい
数理情報科学	川村	プログラミング言語II、プログラミング演習II ※プログラムがそこそこ書ければよい
機械学習・知覚	韓	プログラミング言語II、プログラミング演習II
通信理論	野崎	確率論、情報理論I、II、グラフ理論、論理学
複雑系科学	上田	確率論、論理学

特別進学制度について

博士課程に進学することを進路の1つに考えている成績優秀な学生に向けて、学部3年生からの早期履修制度を設けました。

【物理・情報科学科3年生の希望者は、希望する指導教員に申し出て下さい。指導教員が受入可と判断した場合、学科で協議して採否を決定します。】

1. 特別進学生となるためには

2年後期終了時に特に良い成績で（通算GPA3.0以上あるいは研究に対する特別な能力が認められるもの）、博士課程進学を進路選択の一つとして考えている学生を対象に、3年次前期より、「特別進学生」として認定します。

2. 特別進学生の活動

1. 希望研究室へ配属し，研究活動を(特別研究を早期に)開始する
2. 学部時代に外部（サイエンスインカレ等）で積極的に発表する
3. 4年次に大学院博士前期課程の先取り履修をする
4. 4年次の後半には修士論文のための研究を開始する
5. M1までに論文を投稿し，博士前期課程を短期修了を目指す
6. 博士後期課程の短期修了を目指す

3. その他

1. この制度は他大学の大学院への進学を制限するものではありません
2. 特別進学生が3年次途中で認定の取り下げをすることができます
3. 特別進学生が3年次途中で研究室の変更の希望を申し出た際は，関係者で相談の上認めることがあります

大学院博士前期課程入試について(2022年実施予定)

推薦入試 : 7月1日 (金)

- 出願資格 : 成績優秀で、合格した場合入学を確約できる者。
- 選抜方法 : 書類審査と面接。
- **推薦基準** : 専門科目の優以上の成績評価が修得単位数の1/2以上の者

一般入試 : 第1回 7月30-31日 / 第2回 12月14-15日

●専門科目

物理学コース : 力学、電磁気学、量子力学、統計熱力学、
物理数学、物理一般

情報科学コース : 基礎数学、応用数学、情報基礎の各分野

- 英語** 英語能力テスト(TOEIC又はTOEFL)のスコアにより評価。

一般入試（続き）

専門科目について

主に本学科の必修科目・選択必修科目から出題されます。
過去問は学務係で入手できます。

英語について

入試前にTOEIC又はTOEFLを必ず受験しておいてください。
(留年・休学などで、1年次のスコアが無効となることもある)

TOEIC点数の換算例

TOEIC点数	換算点(100点満点)
300	40
450	60
600	80
800	90

学習相談室



■ 物理寺子屋

日時：火・木 16:00～18:00

場所：理学部本館

物理学第2セミナー室(207号室)

■ 情報科学寺子屋

日時：水 11:00～12:00, 木 16:30～17:30

場所：理学部本館307号室

- 大学院生や4年生が教えてくれる！
- 詳しくは掲示板やホームページで!

セキュリティソフトの導入

理学部情報環境委員会

大学内のネットワークに接続する機器には、
セキュリティソフトを導入すること。

対象機器

Windowsパソコン, Macパソコン,
Android端末 (タブレット, スマホ)



※ iPhoneは準備中

※ この資料は以下のURLからダウンロードできます
短縮アドレス: <https://goo.gl/a3sFUJ>

